

## 校章について



「大谷台」に学ぶ子どもたちの人間像を、あれこれと心の奥底に連想しつつ、その願いを校章に表現しました。

- ・創案者 初代校長 舘 増男
- ・大意 三重から来た子ども、垂坂から来た子ども、海蔵から来た子ども、みんなが心を合わせて、立派な学校を作っていこう。
- ・説明 形は逆三角形を用いました。  
3つの○を使った頂点は、それぞれ三重、垂坂、海蔵の三地区を示しています。  
頂点を結ぶ線は、曲線を用いやわらか味を出しました。

この校章の意味するものは、ひとえに三地区の子どもたちが、がっちりと手を結んで、力強く成長していくことを願ったからです。

～大谷台小学校 十周年記念校誌より～

## 校訓と校訓碑について

本校の目指す児童像

「人間性豊かにして、いきいきと活動する心身共に健康な子ども」

- ・自主（知）・・・よく考えて、いきいきと活動する子
- ・協働（情）・・・思いやりの心で、互に認め合い、励まし合える子
- ・責任（意）・・・強い意志で、最後までやりぬく子



～大谷台小学校 十周年記念校誌より～